

平成22年10月24日

全日本学生拳法連盟 委員長殿

包帯・テーピング・サポーター類等装具装着許可願

「第26回全日本学生拳法個人選手権大会」において、下記の選手は医師診断等の判断により、包帯・サポーター・テーピング類の装具装着許可をお願いします。

| | |
|--------------|--------------------|
| 1. 大学名 | 2. 代表者（部長・監督・主将）氏名 |
| 3. 選手名 | 4. 段級位 |
| 5. 使用サポーター種類 | 6. 使用箇所 |
| 7. 使用目的 | |

※ この用紙は必ず、代表者（部長・監督・主将）にて記載すること。

※ この用紙は選手1人につき1枚使用すること。

● 用紙は、大会当日・開会式前に大会本部へ提出してください。本部にて内容（記載事項）確認、下記欄を記載、許可印を押印の上、各コート招集係を通じ、審判員へ提出します。

主催者側記入欄

| | | |
|----------|-----|------|
| 選手名及び大学名 | 選手名 | 大学名 |
| 出場コート | コート | 第 試合 |

上記の選手につきまして、必要提出書類の内容確認をいたしましたので、包帯・サポーター・テーピング類の装具装着を許可します。

全日本学生拳法連盟
中部日本学生拳法連盟
委員長 神保孝則 印

参照 日本拳法全国連盟 競技規則（試合規則・審判規則） 第10章 負傷対応 第21条の6
負傷者の包帯・テーピング・サポーター類の装着は、事前に医師の診断書が提出されているか、又は主催者側が認めた場合は、装着を認め又その箇所での搏技も有効とする。